# BUSINESS REPORT

## 第83期 報告書

2012.4.1 ▶ 2013.3.31

市光工業株式会社



a Light, a Life

ICHIKOH


市光工業株式会社
〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80
TEL.0463-96-1451　FAX.0463-96-2080
URL：http://www.ichikoh.com/



UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

VEGETABLE OIL INK

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080


ICHIKOH

# 株主の皆さまへ



当連結会計年度におけるわが国経済は、上期は震災復興需要等により持ち直しの兆しを見せ、下期には株価の持ち直しや円安への変化が見られたものの、欧州債務危機や日中関係の悪化の影響等により先行きの不透明な状況が続きました。

当社グループが属する自動車業界におきましては、上期は復興需要やエコカー補助金等の効果から生産が増加した一方、下期はその反動影響等から減速し、当連結会計年度での自動車生産台数は前年比3.1％の増加に留まりました。

このような環境のもと、当社グループは、強固な企業体質を目指し、利益確保を最優先にグループ一丸となって、一層の経費低減に加え、あらゆる合理化に取り組んでまいりましたが、当連結会計年度における売上高は83,392百万円（前期比5.1％減）、営業損失は965百万円（前期は営業利益2,905百万円）、経常利益は2,054百万円（前期比53.6％減）となりました。また、関係会社出資金売却益1,607百万円を特別利益に、課徴金1,250百万円を特別損失に計上したこと等により、当期純利益は1,400百万円（前期比1.1％減）となりました。

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題と考えており、安定的で継続的な配当を行うことを基本方針としております。しかしながら、当期の配当につきましては、将来の成長へ繋がる設備投資資金の確保や内部留保の充実を図るため、株主の皆さまには誠に申し訳ありませんが、無配とさせていただきます。

当社グループは、仏ヴァレオ社との連携によるグローバルマーケットでのシェア獲得、生産性の向上、仕入コストの最適化や固定費削減などの原価低減活動の徹底等により高収益体制の確立を図るほか、専門メーカーとしてお客様のニーズを先取りした製品開発力の強化、品質保証の徹底に努め、企業価値のより一層の向上を図ってまいります。

また、内部統制システムを確立することを通じて、財務報告の信頼性の確保、リスク管理体制の構築ならびに運用を図ることにより、当社グループの業務に携わる全ての関係者のコンプライアンス意識を向上させることに努め、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

当社は、米国司法省および欧州委員会より自動車部品事業に関する情報の提供を求められております。また、当社は2013年3月22日に公正取引委員会より自動車用ランプ取引に関し、独占禁止法における違反行為があったとして課徴金の納付命令を受けました。

今後はかかる事態と決別すべく、当社グループの業務に携わる全ての関係者のコンプライアンス意識を向上させると共に、グループおよび社内態勢の整備をこれまで以上に強化してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申しあげます。

代表取締役社長　ORDOOBADI Ali（オードバディ アリ）



**連結財務ハイライト**

| | |
|---|---|
| 売　上　高 | 83,392百万円 |
| 営 業 損 失 | △965百万円 |
| 経 常 利 益 | 2,054百万円 |
| 当期純利益 | 1,400百万円 |

## 次期の見通し

次期の見通しにつきましては、国内においては、デフレ脱却を企図した金融政策等による景気浮揚が期待される一方、生産移転等の影響もあり、自動車生産台数は横這いで推移するものと見込まれます。世界経済においては、アジアを中心とした新興国の成長は継続するものの、中国経済の減速や欧州債務問題などの影響もあり、引き続き不透明な状況が続くものと思われます。

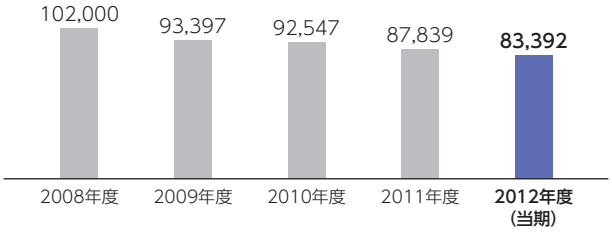
当社グループはこのような環境のもと、引き続き固定費の抑制、合理化活動に努め、さらにグローバル競争に勝ち残るため、生産効率の向上による収益改善活動を行ってまいります。このほか、品質・信頼性向上を図り、グループ全体でさらなる成長を目指して業務遂行に努めてまいります。

2014年3月期の連結業績予想につきましては、売上高は78,800百万円、営業損失は1,300百万円、経常利益は2,000百万円、当期純利益は1,200百万円を見込んでおります。

# 連結財務の推移

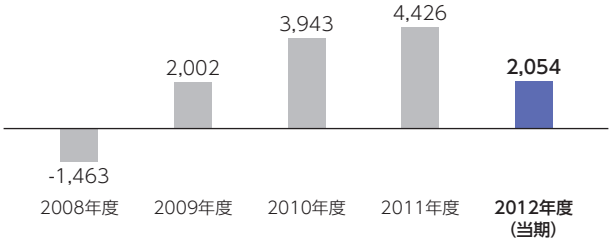
## 売上高

(単位：百万円)



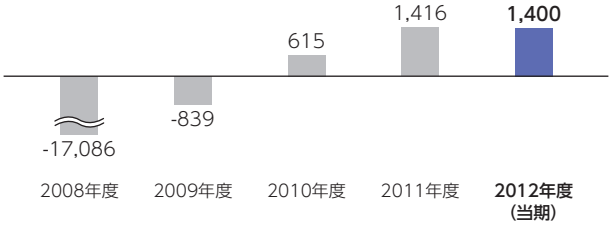

## 経常利益

(単位：百万円)



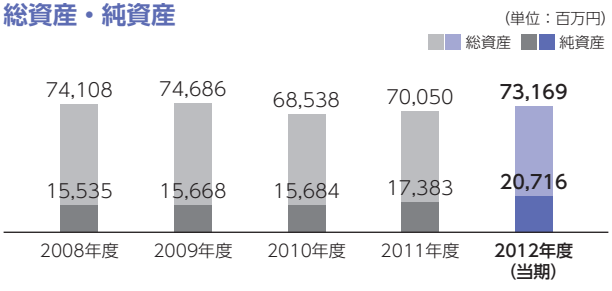

## 当期純利益

(単位：百万円)




## 総資産・純資産

(単位：百万円)



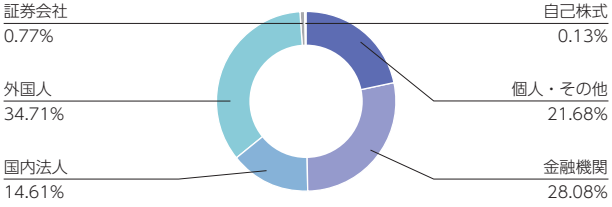



# 株式の状況 (2013年3月31日現在)

## 株式の総数および資本金

| | |
|---|---|
| 資本金 | 8,929,538,428円 |
| 発行済株式の総数 | 96,036,851株 |
| 発行可能株式総数 | 200,000,000株 |
| 株主数 | 7,797名 |

## 所有者別分布状況 (株式数)

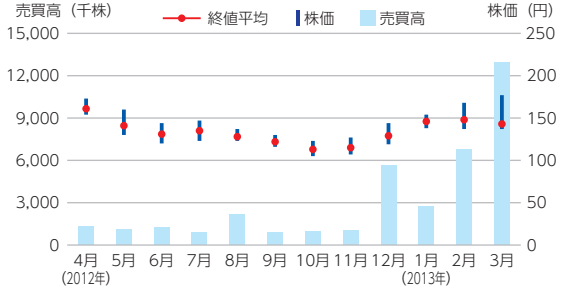



## 大株主 (上位10名)

| 株主名 | 当社への出資状況 | |
|---|---|---|
| | 持株数 | 持株比率 |
| ヴァレオ・バイエン | 30,339千株 | 31.63 % |
| トヨタ自動車株式会社 | 5,869 | 6.12 |
| 株式会社みずほコーポレート銀行 | 4,775 | 4.98 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 3,688 | 3.85 |
| 日本生命保険相互会社 | 3,687 | 3.85 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 | 3,300 | 3.44 |
| ダイハツ工業株式会社 | 2,712 | 2.83 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 2,344 | 2.44 |
| みずほ信託銀行株式会社 | 1,913 | 1.99 |
| 株式会社三井住友銀行 | 1,231 | 1.28 |

(注) 1. 持株比率は自己株式 (127,561株) を控除して計算しています。また、表示単位未満を切り捨てて表示しています。
2. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の所有株式のうち、信託業務に係る株式数は、3,300千株であります。

## 株価および株式売買高の推移



# 要約連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科目 | 当連結会計年度<br>2013年3月31日 | 前連結会計年度<br>2012年3月31日 |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 36,710 | 40,800 |
| 固定資産 | 36,459 | 29,249 |
| 有形固定資産 | 25,453 | 22,319 |
| 無形固定資産 | 903 | 232 |
| 投資その他の資産 | 10,102 | 6,696 |
| 資産合計 | 73,169 | 70,050 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 29,857 | 33,499 |
| 固定負債 | 22,595 | 19,167 |
| 負債合計 | 52,452 | 52,666 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 18,391 | 16,991 |
| その他の包括利益累計額 | △62 | △1,931 |
| 少数株主持分 | 2,387 | 2,324 |
| 純資産合計 | 20,716 | 17,383 |
| 負債及び純資産合計 | 73,169 | 70,050 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科目 | 当連結会計年度<br>2012年4月 1 日から<br>2013年3月31日まで | 前連結会計年度<br>2011年4月 1 日から<br>2012年3月31日まで |
|---|---|---|
| 売上高 | 83,392 | 87,839 |
| 売上原価 | 71,800 | 72,769 |
| 売上総利益 | 11,592 | 15,069 |
| 販売費及び一般管理費 | 12,558 | 12,164 |
| 営業利益又は営業損失（△） | △965 | 2,905 |
| 営業外収益 | 3,751 | 2,483 |
| 営業外費用 | 731 | 962 |
| 経常利益 | 2,054 | 4,426 |
| 特別利益 | 1,764 | 405 |
| 特別損失 | 1,675 | 2,953 |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,143 | 1,878 |
| 法人税等 | 614 | 362 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 1,529 | 1,515 |
| 少数株主利益 | 128 | 99 |
| 当期純利益 | 1,400 | 1,416 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科目 | 当連結会計年度<br>2012年4月 1 日から<br>2013年3月31日まで | 前連結会計年度<br>2011年4月 1 日から<br>2012年3月31日まで |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,435 | 10,631 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △6,555 | △1,048 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,109 | △8,221 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 609 | △82 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △2,619 | 1,278 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 14,988 | 12,706 |
| 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | — | 1,003 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 12,368 | 14,988 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 今年、ICHIKOHは創業110年

### 光あるところ　私たちはいます。

それは、1903年（明治36年）白光舎の創業から始まりました。ICHIKOHの前身である白光舎は、白光蝋油および信号灯の専門工場として創業。同時代の他社のオイルランプを圧倒する性能を持つ、高輝度オイルランプの開発をしていました。そして今年2013年、ICHIKOHは創業110周年を迎えます。永い歴史を持つ“光の会社”として、常に進化することで、その歴史を守り続けてきました。そして今、ICHIKOHは110年の歴史を基に、VALEO社との連携を強化しグローバルサプライヤーとして歩み始めました。日本で、アジアで、そして世界中の光あるところに、常に私たちが存在するために・・・。不透明な昨今の世界情勢の中で、光は闇を切り開き、未来を照らすチカラがあります。私たちICHIKOHはこれからもLEDヘッドランプなどの先進技術を次々と生み出し自動車用ランプとミラーの専門メーカーとして、“光の技術”で世界に貢献していきます。




創業当時の白光舎が開発したのは、同時代の他社のオイルランプを圧倒する性能を持つ、高輝度オイルランプでした。その後も、国内初のプロジェクターヘッドランプ、世界初の電動格納ミラー、世界一省エネ設計のLEDヘッドランプなどを次々に開発。ICHIKOHの歴史は正にパイオニアの歴史です。詳しくは、ICHIKOHのホームページをご参照ください。
http://www.ichikoh.com/story/history.html

## 二輪車用ランプ市場に本格参入

### スズキの大型スクーター「スカイウェイブ650」向けヘッドランプ量産開始。

ICHIKOHは、今年1月から伊勢原で、スズキ株式会社の大型スクーター「スカイウェイブ650LX（海外名：バーグマン）」向けのヘッドランプの量産を開始、二輪車用ランプ市場に本格参入しました。ICHIKOHは2009年7月、アジアの新興国で需要が拡大している二輪市場への進出を視野に入れ、二輪プロジェクトを立ち上げました。その後、日系二輪車メーカーへの営業活動を積極的に展開し、2011年、スズキの最上級スクーター「スカイウェイブ650LX」のヘッドランプの受注を獲得。このランプは伊勢原製造所で生産され、愛知県にあるスズキの豊川工場に納品されることになります。110年にわたるICHIKOHの歴史の中で、二輪車メーカーからのヘッドランプの受注は初めてのことです。また一方、販売数量の多い小型二輪車の分野においても複数の日系二輪車メーカーから、インドネシアで生産される排気量110ccクラスのスクーター向けのヘッドランプを受注。2013年4月以降、ICHIKOHの生産子会社であるICHIKOHインドネシア（PT. I I）で量産を開始しています。


スズキ スカイウェイブ 650LX


スリムなリフレクター方式のヘッドランプユニット

## 会社概要（2013年3月31日現在）

**商　　号**　市光工業株式会社

**設　　立**　1939（昭和14）年12月20日

**事 業 所**

| | |
|---|---|
| 本社・テクニカルセンター | 〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80<br>TEL 0463（96）1451 |
| 伊勢原製造所 | 〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80<br>TEL 0463（96）1451 |
| 藤岡製造所 | 〒375-8508 群馬県藤岡市東平井1467<br>TEL 0274（23）2211 |
| ミラー製造所 | 〒375-8507 群馬県藤岡市藤岡1360<br>TEL 0274（23）2121 |
| 中部支店 | 〒465-0025 愛知県名古屋市名東区上社4-130<br>TEL 052（709）2011 |
| 札幌営業<br>（アフターパーツセールス課） | 〒060-0001 北海道札幌市中央区北一条西4-2-2<br>TEL 011（232）0654 |
| 太田営業所 | 〒373-0851 群馬県太田市飯田町1245-1<br>TEL 027（659）1815 |
| 東京営業所 | 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-59-1<br>TEL 03（5302）1715 |
| 大阪営業所 | 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-16-3<br>TEL 06（6384）6551 |
| 飯田橋営業<br>（カスタマーパーツセールス課） | 〒112-0005 東京都文京区水道1-12-15<br>TEL 03（5805）1790 |

（注）熊谷営業は2013年4月1日に群馬県太田市に移転し、太田営業所と改称しました。

**使用人数**　連　結　3,120（509）名
　　単　体　1,699（128）名

（注）使用人数は契約期間に定めのない使用人であり、パートおよび派遣社員等、契約期間に定めのある使用人は（　）内に外数で記載しています。

## 取締役および監査役（2013年6月26日現在）

| | |
|---|---|
| 代表取締役社長 | オードバディ　アリ |
| 取締役兼専務執行役員 | 安藤　信雄 |
| 取締役兼専務執行役員 | 井上　誠一郎 |
| 取締役兼常務執行役員 | 佐藤　直行 |
| 取締役兼常務執行役員 | 志田　哲也 |
| 取締役兼常務執行役員 | 宮下　和之 |
| 社外取締役 | アントワーヌ　ドゥトゥリオ |
| 社外取締役 | 齋藤　隆次 |
| 常勤監査役 | 橋本　寿来 |
| 社外監査役 | 鶴巻　　暁 |
| 社外監査役 | スベストル　ピエール |

## 株主メモ

| | |
|---|---|
| 事 業 年 度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 剰余金配当支払株主確定日 | 毎年3月31日 |
| 中間配当金支払株主確定日 | 毎年9月30日 |
| 基　準　日 | 毎年3月31日 |

（そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。）

| | |
|---|---|
| 公告掲載方法 | 当社ホームページ　http://www.ichikoh.com/ |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社 |
| 特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社 |
| 郵便物送付先 | 〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社　証券代行部 |
| （電話照会先） | 電話　0120-782-031（フリーダイヤル）<br>取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。 |
| 単 元 株 式 数 | 1,000株 |

- **住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について**
  株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
  なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **未払配当金の支払について**
  株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ホームページのご案内

会社案内、新製品情報、採用情報、株主・投資家情報などの企業情報を掲載しております。
http://www.ichikoh.com/

